

葉柄の色合い・揃いが抜群に良く、荷姿が美しい!商品性の高さが自慢です!

ゆうすい  
**優 翠** コマツナ

前回の春夏号では「優翠」の束出荷の産地レポートを掲載しました。今号では、コマツナやエダマメの栽培面積が多く、伝統的な束出荷が多い埼玉県三郷地区で出荷先からのニーズの変化に伴い、FGによる出荷を増やしている若手生産者取材しました。「優翠」が如何にFG出荷向けにメリットがあるのか。現場の声を元にレポートします。



「優翠」2011年11月4日播種 2012年1月7日撮影

「優翠」のこの特性がFG出荷で威力を発揮します

✓ **草姿極立性で葉柄が開かない**  
⇒FG内で葉柄のラインがまるで櫛を通したように美しい直線となり、見映えがよくなります。

✓ **葉柄の色が濃緑色**  
⇒葉柄が白い品種よりも売場で新鮮さをアピールできます。

✓ **葉柄間から小葉がのぞかない**  
⇒FG内の見映えが向上します。

✓ **FG内の汚れが少ない**  
⇒株元の細根が少ない「優翠」は根の切取作業が容易で株元を傷つけにくく、FGの底が汚れにくいという特長があります。

✓ **筋が残らず下葉取りが容易**  
⇒収穫作業に熟達していないパートさんでも容易に収穫調整作業ができます。

✓ **収量性抜群で束数を稼げる**  
⇒「優翠」の一番の売りです!



束でもFGでも高い対応力を備えた「優翠」。産地での導入が進んでいます!